

南越前町から初のオリンピックピック選手誕生

フェンシング競技女子サーブル 個人戦出場決定

青木千佳さん

(上別所出身・26歳)

8月5日からリオデジャネイロで開催される第31回夏季オリンピック競技大会出場選手に南越前町出身の青木千佳選手の決定を日本フェンシング協会が4月5日正式に発表しました。

青木選手は、上別所で生まれ育ち、武生商業高校でフェンシングを始め、日本大学卒業後平成24年からネクサス(群馬県)に所属しています。全日本選手権個人戦で平成25年と26年に2連覇しており、昨年6月のアジア選手権では銀メダルを獲得しました。今夏のリオ五輪での活躍が期待されます。



青木千佳さんの恩師からの応援メッセージ

武生商業高校フェンシング部在籍時顧問 諸江克昭先生

青木千佳選手リオ五輪出場おめでとうございませう。

中学校でバドミントンをしていた青木選手を武生商業高校フェンシング部に勧誘した際に「オリンピックに行けますか」と目を輝かせて尋ねたのを今でも覚えています。

努力の末、夢を実現した青木選手、次はメダルを目標に頑張ってください。

現地利オデジャネイロにて応援させていただきます。

南条中学校3年生時担任 佐藤義信先生

オリンピック出場おめでとうございませう！

中学校の時から自分が頑張りたいと思ったことはまっすぐにやり組んでいた青木さんの姿を今でも覚えています。青木さんらしく、自分を信じて頑張ってください。応援しています！

南条小学校4年生時、
南条中学校2年生時担任 今村憲和先生

オリンピック出場おめでとうございませう。

高校から始めたフェンシングでオリンピック日本代表に選ばれるのは、本当にすごいことだと思えます。これまで一生懸命に頑張ってきた結果ですね。大会で自分の力がしっかり発揮できるように、気負わず、肩の力を抜いて自然体で戦ってきてください。同級生や先生たちも応援しています。カー杯楽しんでおいで！

千佳さんへのインタビュー



フェンシングを始めたきっかけは？

近所のお姉さん(笛吹祥恵さん)にあこがれて始めました。

これまでの戦いの思い出は何ですか？

今年2月のワールドカップ団体戦で韓国チームに勝ったことです。

リオ五輪に向けての抱負を聞かせてください。

自分を信じて、これまでやってきた思いをぶつけてきます！

生まれ育った南越前町にメダルを持って帰りたいです。